

令和5年度 国語科「文学国語」シラバス

単位数	4単位	学科・学年・学級	普通科 2年1・2組
教科書	標準文学国語(第一学習社)	副教材等	国語便覧(大修館書店) パーフェクト常用漢字(第一学習社)

1 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
 (1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
 (2) 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 学習の計画

月	育成する資質能力	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価材料
4	<ul style="list-style-type: none"> 内容や構成、展開、場面設定や描写のしかた、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 文学的な文章の種類や特徴について理解を深める。 文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 	現代の小説(一) 調律師のみ子さん	<ul style="list-style-type: none"> 「るみ子さん」の気持ちの変化する過程を、彼女の身の上起こった出来事を通して読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> 書き出しから結びまでの構成に留意し、その全体像を読解しながら、小説を読むことの基本を確認、確立する。 	<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 ワークシート分析 記述の確認 小テスト
5		デューク	<ul style="list-style-type: none"> 「少年」との交流による「私」の心理の変化と、デュークの死を受け入れるまでの過程を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の言葉やふるまい、モチーフ、また独特の表現の意味を捉える。 自分にとっての大事な存在とは何かや、その喪失をどう乗り越えるかを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 ワークシート分析 記述の確認 小テスト
6		戦争と文学(二) 血であがなったもの	<ul style="list-style-type: none"> 出来事の経緯や人物の発言をもとに、心理を読み取り、戦争の体験をどのように意味づけるべきか考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 潜伏生活を続ける「私」の経験や現在の心情を理解する。 「私」の感乱と感銘と訴えを考え、自分たちの現在の状況と比較しながら戦争体験を受け取り、ものの見方、感じ方、考え方を広げる。 	<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 ワークシート分析 記述の確認 小テスト
7		現代の詩 生命は	<ul style="list-style-type: none"> 詩の構成や比喩に注目して読み、自分と他者との関係性について、作者の捉え方を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「花」と「虫」と「風」がどういうことかたえか理解する。 詩の主題について考える。 詩の構成について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 ワークシート分析 記述の確認 小テスト
9	<ul style="list-style-type: none"> 内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。 	近代の小説(一) こころ	<ul style="list-style-type: none"> 物語の展開と出来事を整理しながら、「私」と「K」それぞれの心情をつかむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 物語の展開と出来事を整理し、内容を理解する。 「私」の視点をとおして見た「K」の性格を読み取る。 「私」の行動が「K」にどのような影響を与えたのか、出来事を整理しながら理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 ワークシート分析 記述の確認 小テスト
10					

11	<ul style="list-style-type: none"> 小説における「わたし」の役割や、他の登場人物にとって「わたし」がどのような存在であるかについて、積極的に自分の考えをまとめようとしている。 繰り返し音読し、積極的に詩の構成やリズムを理解しようとしている。 象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている。 	<p>現代の小説(二) ナイン</p> <p>近代の詩 汚れちまつた悲しみに…</p>	<p>登場人物の発言から表に現れない心情を読み取り、人間の関係性深淺について考察する。</p> <p>「汚れちまつた悲しみに」とは何か、詩中の表現をもとにして考え、詩の内容と韻律を深く味わう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 同一の出来事をめぐる、立場の違う二人の人物の解釈を、「わたし」を介して相対化し、読み取る。 口語詩でありながら七五調という音数律を基調としていることを理解する。 なぜ「汚れ」てしまったかについて、「のぞむなくねがふなく」や「死を夢む」などの言葉の正反対の言葉や状態を手掛かりにして考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 ワークシート分析 記述の確認 小テスト
12			期末考査		定期考査
1	<ul style="list-style-type: none"> 内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。 	<p>近代の小説(二) 山月記</p>	<ul style="list-style-type: none"> 表現の特徴が作品に及ぼす効果を考え、人が虎になるという怪異の意味を踏まえて作品の主題を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 人が虎になるという怪異について、「李徴」が語った自己省察の内容を理解する。 「李徴」が語ったこれまでの人生と後悔について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 ワークシート分析 記述の確認 小テスト
2					
3			期末考査		定期考査

3 評価の観点

知識・技能	<p>ア 言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。イ 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。ウ 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。エ 文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。</p>
思考・判断・表現	<p>【書くこと】ア 文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。イ 読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。ウ 文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して、読み手を引き付ける独創的な文章になるよう工夫している。エ 文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直ししたりしている。</p> <p>【読むこと】ア 文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。イ 語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。ウ 他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。エ 文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。オ 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。カ 作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。キ 設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</p> <p>(2) 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>

4 評価の方法

「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ(確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

- 自分自身で答えを考え、メモを取る姿勢を身につけてください。
- 辞書を用意し自らの意思で積極的に活用して下さい。
- 分からないところはためこまずに積極的に質問をするようにして下さい。
- 課題や提出物は期限を守り、提出するように心掛けて下さい。